環境シンポジウム　8月24日（土）　参加無料 どなたでもご参加いただけます。

【会場】せんとぴゅあ Ⅰ

13:30〜14:00　開会式

14:10〜15:10　パネルディスカッション

「海外でも通用する北海道のアドベンチャーツーリズム」

ロバート トムソン　北星学園大学文学部専任講師、*HokkaidoWilds.org*創立者

ニュージーランド生まれ。ユーラシア大陸を自転車で横断、スケートボードで世界半周（ギネス記録認証）、ヨットで大西洋渡航、スイス山岳地帯でアウトドア教育インストラクターなど、多様な活動経験を持つ。現在は札幌在住で妻ヘイディと一緒に北海道各地で登山・サイクリング・山スキーなどを楽しみつつ、外国人向けに北海道で安全にアウトドアを楽しむ為の情報提供をするホームページを運営。最近は登山道修復の活動に興味を持つ。

15:20〜15:35　大会説明

ウェルカムパーティーを開催します!

大会関係者が集まり、交流を深める前夜祭を開催します。

- 日時／8/24（土）16:00〜
- 会場／せんとぴゅあ Ⅰ
- 料金／¥1,500

※事前予約制

会場案内・アクセス

◎大会受付・開会式 環境シンポジウム・大会説明会

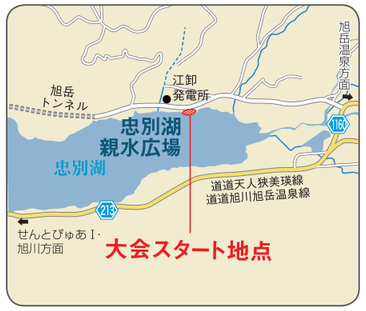
【会場】せんとぴゅあ Ⅰ

- 道央自動車道・旭川北ICから道道37号線を経由し、道道1160号線を旭岳温泉方面へ約20km
- 旭川空港からタクシーで約10分

◎大会スタート地点

【会場】忠別湖 親水広場

- 道央自動車道・旭川北ICから道道37号線を経由し、道道1160号線を旭岳温泉方面へ約38km
- 旭川空港からタクシーで約25分



◎閉会式・抽選会

【会場】旭岳ビジターセンター

- 道央自動車道・旭川北ICから道道37号線を経由し、道道1160号線を旭岳温泉方面へ約54km
- 旭川空港からタクシーで約45分

［お問い合わせ］
SEA TO SUMMIT® 連絡協議会 事務局（株式会社モンベル 広報部内）
TEL 06-7670-3186　FAX 06-6531-5536　〒550-0013　大阪市西区新町2-2-2

オフィシャルウェブサイト
https://www.seatosummit.jp/

2019

環境スポーツイベント　シー トゥー サミット®

SEA TO SUMMIT®

北海道のスケールを体感

北海道の雄大な自然を楽しめる大会です。
“神々の遊ぶ庭”とも呼ばれる大雪山の美しく神秘的な景色が堪能できます。

DAISETSU Mt.ASAHIDAKE

8/24(SAT)・25(SUN) 北海道 大雪 旭岳

北海道東川町 大雪山国立公園（モンベルフレンドエリア大雪山ひがしかわ）

大会プログラム

主催／大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT® 実行委員会（事務局：一般社団法人ひがしかわ観光協会）
後援／観光庁、スポーツ庁、環境省北海道地方環境事務所、東川自然保護事務所、ジャパンエコトラック推進協議会

オフィシャルウェブサイト
https://www.seatosummit.jp/

※「SEA TO SUMMIT / シートゥーサミット」は株式会社モンベルの登録商標です。

大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT®2019 大会に寄せて

SEA TO SUMMIT®
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表
辰野 勇

「大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT®」も回を重ねて、関係各位の協力のもとに第9回目を開催する運びとなりました。北海道最高峰・大雪旭岳の素晴らしい自然を舞台に、全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集います。それぞれのペースで、タイムを競うことなく、かけがえのない大自然の循環を肌で感じながら、カヤック・自転車・登山の人力のみの手段で、大雪旭岳の魅力を味わう大会が繰り広げられます。

自然の循環を感じる環境スポーツイベントとして始まった「SEA TO SUMMIT®」。そのコンセプトをもとに、365日いつでも快適な旅やアクティビティを楽しめる新しいエコツーリズムの形として「ジャパン エコトラック」を全国各地に向けて提案していきます。「SEA TO SUMMIT®」にご参加いただいた後にも、ぜひまた大雪旭岳を訪れていただき、四季折々の魅力を感じていただきたいと思います。

海・里・山 一 。

「SEA TO SUMMIT®」は人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然の関わり方の在るべき姿を改めて考える、そんな時間を皆さんと共有したいと思います。

「写真の町」東川町

「大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT®2019」に全国各地からご参加いただいた皆様、ようこそ写真文化首都「写真の町」東川町へ。選手、ご家族、応援の皆様を心からご歓迎申し上げます。また、今年で9回目となる本大会を本町で開催できますことに対し、関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

東川町は大雪山連峰を望む田園風景が広がる自然豊かな町であり、また、全国でも珍しく、大雪山の豊かな伏流水で生活する町でもあります。

大会の会場であります北海道最高峰の旭岳は、日本最大の自然公園「大雪山国立公園」内にあり、山頂付近は夏になると、多彩な高山植物のお花畑が広がり、ナキウサギ、ヒグマ、エゾシカなど、多様な動物も生息しています。また、忠別湖は、大雪山国立公園の入り口にあたり、大雪の雪解け水をたたえる湖です。旭岳を水面に映すその姿は非常に美しく、また神秘的で、訪れる多くの皆様からご好評を頂くなど、本町を代表する景勝地の一つです。

「SEA TO SUMMIT®」は環境型スポーツイベントとして、カヤックで忠別湖を周り、自転車並びに登山で旭岳山頂を目指します。東川の美しい環境は、The scenic beauty is great for the outdoor activity and the photography. 風景の美しさは野外活動や写真に最適であります。そのなかで当地の豊かな自然、おいしい空気、そして大雪の恵みでもあります大雪山から流れ出る清らかな水を一身に感じていただければと願っております。

選手の皆様には万全の体調の下、事故には十分注意されご健闘くださるとともに、大会に関係されます皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたします。

実行委員長
一般社団法人
ひがしかわ観光協会
会長
浜辺 啓

大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT®への誘い

北海道の主峰、大雪山旭岳の麓で開かれるこの大会も9 回目を迎えました。全国各地から参加をいただいて盛会に開催できますことに心から感謝申し上げます。

大会の会場は日本一広大な国立公園「大雪山国立公園」の麓から主峰・旭岳の頂上までです。「天空のお花畑」と称される園地には多彩な高山植物が群生し、「ナキウサギ」が生息し、「ヒグマ」「エゾシカ」にも遭えるかもしれません。

麓には「旭岳温泉」と、北海道一落差のある羽衣の滝を有する「天人峡温泉」があり、疲れた身体を癒すのも良し、家族で楽しむのも良しで選択肢はたくさんあります。友達を誘って参加するのも楽しいですよ。写真を撮るのが好きな方にはビューポイントが目白押しです。

今年の夏は「北海道の大雪山で」を合い言葉に、多くの方の参加を待っています。

大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT® 2019
開　催　要　綱

主　催　大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT®実行委員会
（事務局:一般社団法人ひがしかわ観光協会、東川町産業振興課、東川町商工会）

後　援　観光庁、スポーツ庁、環境省北海道地方環境事務所、東川自然保護官事務所、
ジャパンエコトラック推進協議会

特別協賛　株式会社モンベル、マツダ株式会社

協　賛　教えて!「かくれ脱水」委員会、日本ゴア株式会社、大山ハム株式会社、ナイトアイズ、日本航空株式会社、
Be Protected Everyday、株式会社ビクセン、プロトレック、株式会社むそう商事、アリスト販売株式会社、株式会社ヤマップ、
アゾロ、アドベンチャー・テクノロジー、バイオライト、フォッジルズ、ガーバー、グレイル、ヘリノックス、ヒューマンギア、ジェットボイル、
クビルカ、NRS、パーセプション、ラフウェア、トランゴ、ライオット、ワカサリゾート株式会社、株式会社トヨタレンタリース旭川、
北海道コカ・コーラボトリング株式会社、株式会社大雪水資源保全センター、ヤマツネ株式会社、TAISETSU coffee、
株式会社東川振興公社 キトウシ森林公園家族旅行村（順不同）

大会期日　2019年8月24日(土)－8月25日(日)

会　場
8月24日　せんとぴゅあⅠ［開会式・環境シンポジウム・大会説明］
8月25日　忠別湖 親水広場（スタート／雨天決行）
【湖のステージ（ パドルスポーツ ）】忠別湖 親水広場（約5km）
【里のステージ（ バイク ）】忠別湖 親水広場→旭岳ビジターセンター（約15km）
【山のステージ（ ハイク ）】旭岳ロープウェイ姿見駅→旭岳頂上（約2km）
旭岳ビジターセンター（表彰式・閉会式）

定　員　先着300名（募集人数に達し次第、受付を終了します）

参 加 費
［シングルの部］税抜き料金¥10,500（税込¥11,340）
［チームの部］税抜き料金¥10,500（税込¥11,340）×人数
［パラチャレンジの部］税抜き料金¥10,500（税込¥11,340）×人数（健常者や伴走者を含めた総人数）
※参加費には［環境保全協力金¥500］を含む

参加資格
●シングルの部:高校生以上　チームの部:中学生以上
●健康な方で、参加者全員分のパドルスポーツ装備（パドル・ライフジャケットの装着を含む／SUPの場合リーシュコード必須）、自転車装備（ヘルメットを含む）、水分補給のための給水用装備を用意できる方
●大会事務局より大会参加承認を受けた方
※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。　※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。　※年齢は大会当日を基準とします。

日　程

8月24日(土)

【会場】せんとぴゅあⅠ
12:00～13:30　大会受付
13:30～14:00　開会式
14:10～15:10　環境シンポジウム（→詳細P.8）
15:20～15:35　大会説明
16:00～　ウェルカムパーティー

8月25日(日)

【会場】忠別湖 親水広場
5:00～　カヤック&自転車搬入
6:30～　参加者集合
7:00～　大会スタート

【会場】旭岳ビジターセンター
14:00～　閉会式・抽選会
参加者集合写真撮影
16:00　終了

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時刻　大会スタート時間から、
●3時間以内に旭岳ロープウェイ山麓駅（20km地点）
●5時間以内に旭岳頂上
※詳しくは次ページの地図をご覧ください。

＜無料シャトルバス＞
12:45 ／ 16:00 の2便
ロープウェイ山ろく駅～忠別湖親水広場まで
無料シャトルバスを運行します。

大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT®2019　コース全体図

8月25日（日）

大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介していますので、ぜひ参考にしてください。

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります

チェックポイント　エイドステーション　応援ポイント　トイレ　多目的トイレ　駐車場

【応援サポーターの方へ】

路上駐車、自動車による自転車との併走は他の方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場Pをご利用ください。

忠別湖 親水広場（大会スタート地点）

43°63′06"N　142°66′84"E

【応援目安時間】 7:00～8:00

ガマ岩

43°64′58"N　142°73′08"E

【応援目安時間】 8:00～9:30

旭岳ビジターセンター

43°65′15"N　142°79′84"E

【応援目安時間】 8:30～10:30

旭岳ロープウェイ【山麓駅】

43°65′28"N　142°79′81"E

【応援目安時間】 9:00～11:00

旭岳ロープウェイ【姿見駅】

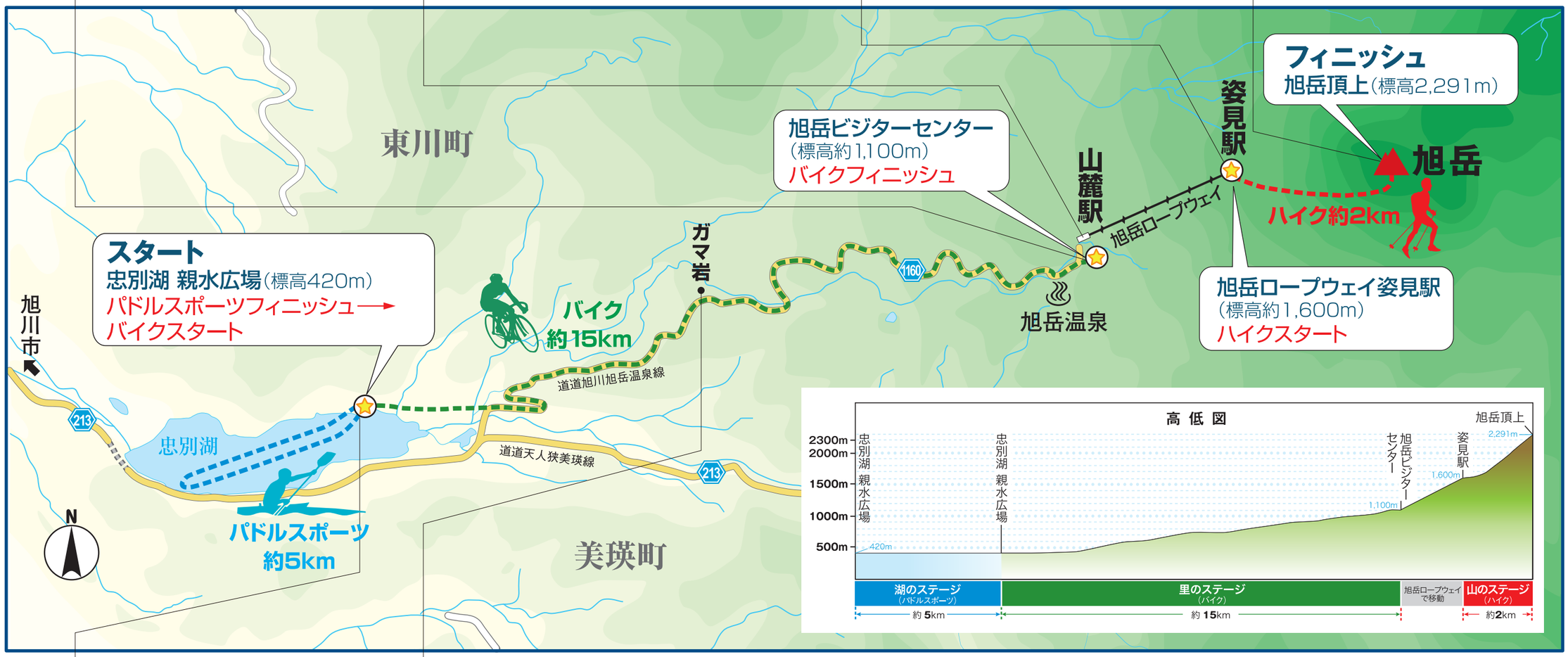
43°66′21"N　142°82′51"E

【応援目安時間】 9:00～11:00

旭岳頂上（大会フィニッシュ地点）

43°66′35"N　142°85′41"E

【応援目安時間】 10:00～13:00



大雪 旭岳大会のコースマップ

（協力：株式会社ヤマップ）

YAMAP

コースや主要ポイントを網羅した大会専用地図が、YAMAPアプリにて無料でご利用いただけます。

※事前にYAMAPアプリをダウンロードし、会員登録のうえ、ご利用ください。

https://yamap.co.jp/map/6642

SEA TO SUMMIT

大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT®2019　協賛団体 (順不同)

株式会社モンベル
https://www.montbell.jp/
総合アウトドア用品メーカー。「FUNCTION IS BEAUTY（機能美）」「LIGHT & FAST®」をコンセプトに、高機能な登山用品、アウトドア用品の開発・製造・卸・販売を行っています。

マツダ株式会社
https://www.mazda.co.jp/
私たちマツダは、人々に人生の輝きを提供し、地域・社会との共存に挑戦し続けます。技術開発長期ビジョン「サステイナブル“Zoom-Zoom”宣言2030」に基づき、「地球」「社会」「人」とクルマが共存する世界の実現を目指し、「走る歓び」にあふれたカーライフを通じて、お客さまの人生をより豊かにし、お客さまとの間に特別な絆を持ったブランドになることを目指していきます。

教えて！「かくれ脱水」委員会
http://www.kakuredassui.jp/
深刻な脱水状態の一歩手前を「かくれ脱水」と名づけ、脱水に対する正しい知識と予防方法・対処方法を伝えています。私たちは、深刻な脱水状態を防ぐことで熱中症で搬送される人をゼロにしたい。

日本ゴア株式会社
http://www.gore-tex.jp/
耐久防水性、防風性、透湿性を併せ持つ機能性素材GORE-TEXファブリクスの製造メーカー。GORE-TEXプロダクトは、気候の変化から体を守り、アウトドアでの活動をより快適なものにします。

大山ハム株式会社
http://www.daisenham.co.jp/
2013年ドイツ農業協会（DLG）主催国際品質競技会金賞受賞の「カントリーロースト（スライス）」を中心に、丹念に造り上げたハム・ソーセージ・ベーコンを食卓にお届けします。

ナイトアイズ
http://cmoon.biz/
ロッキーマウンテンの麓、コロラド州ボールダーで1989年の創業以来、日常生活からアウトドアまで、よりシンプルに、より安全に、そして少しでも皆が楽しくなるような商品を開発し続けています。

日本航空株式会社
https://www.jal.com/ja/
「世界で一番お客さまに選ばれ、愛される航空会社」を目指し、一人一人のお客さまへのおもてなしの心を大切に、世界に先駆けた挑戦を重ね、常に新しい価値を創造しています。

Be Protected Everyday
http://cmoon.biz/
“香りを楽しむ虫よけ”　天然由来の虫よけに消臭効果とフレグランスをプラス。日本製でディート不使用。子供から大人まで安心してお使いいただけるオールインワンスプレーです。

株式会社ビクセン
http://www.vixen.co.jp/
ビクセンは60年以上にわたって、双眼鏡、天体望遠鏡、ルーペなどを製造している光学機器のメーカーです。レンズ越しに広がる美しい星空や、新しい眺めを、より多くの人に楽しんでいただきたいと願っています。

プロトレック
http://protrek.jp/
いかなる状況下でも、すばやく自然を感知する本格アウトドアギアとしてのユーザビリティを追求し、常に進化を続ける時計ブランドです。さまざまなフィールドへの挑戦をプロトレックがサポートします。

株式会社むそう商事
http://www.muso-intl.co.jp/taste_of_nature.php
オーガニック食品・原材料の輸入卸売業。サクッと歯ごたえの良い玄米パフとナッツにドライフルーツの酸味がクセになる美味しさ「オーガニックフルーツ&ナッツバー」を提供しています。

アリスト販売株式会社
http://www.arist.co.jp/
「メダリスト」はクエン酸サイクルに基づき開発された、10年以上の実績を誇る回復系飲料のロングセラー。1ℓに梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。

株式会社ヤマップ
https://yamap.co.jp
国内最大級の登山・アウトドアアプリ「YAMAP（ヤマップ）」。コースや主要ポイントを網羅した大会専用地図が、YAMAPアプリにて無料でご利用いただけます。ルート確認や思い出の記録にご活用ください。

アゾロ
https://www.asolo.jp.net/
革新的で高機能なマウンテニアリング・シューズを世界に先駆けて生み出し、世界のアウトドア用フットウェアをリードし続けているイタリアのフットウェアブランド。

アドベンチャー・テクノロジー
https://www.canoeing.jp/
人間工学を追求したベントシャフトパドルのノウハウで特許を持つパドルブランド。ホワイトウォーターからツーリングまで幅広く展開しています。

バイオライト
https://www.biolitestove.jp/
ガソリンなどの化石燃料を使わなくても、強力で安定した焚き火ができ、さらに発電も可能という画期的なキャンピング・ストーブを開発。ソーラーチャージャーやライティンググッズなど、電気の力でアウトドアをもっと快適にします。

フォッジルズ
https://www.fozzils.com/
“Think flat. Pack flat.”をブランドコンセプトに軽量・コンパクトな折りたたみ式食器（カップ、ディッシュ、ボウル）を開発しています。

ガーバー
https://www.gerbergear.com
アメリカ・オレゴン州ポートランド生まれ。フォールディングナイフからマルチツールまで幅広い種類のナイフを製造しています。

グレイル
https://www.thegrayl.com
アウトドアにおいて安全な水を素早く確保できる浄水ボトルブランドです。

ヘリノックス
https://www.helinox.jp/
優れた強度と柔軟性を持つアルミニウムポールを採用した超軽量・コンパクトなチェアやテーブル、コットなど、革新的なアイテムを生み出すアウトドア・ファーニチャーのブランドです。

ヒューマンギア
http://www.humangear.com/
「ゴーバイト」や「ゴートゥーブ」など、アウトドアやトラベル・シーンを快適にする、シリコーン製容器や、丈夫で軽量なカトラリー・シリーズなどユニークなアイテムを取りそろえた、アメリカ発のブランドです。

ジェットボイル
https://www.jetboil.jp/
アメリカで数多くの賞をおさめた、アウトドア用調理器具ブランド「ジェットボイル」。保温クッカーと熱効率の高いストーブがセットになった、簡単便利・軽量・コンパクトな製品を生み出しています。

クピルカ
https://kupilka.fi/ja/
フィンランド生まれのクピルカは「小さなカップ」という意味を持ち、自然と手になじむようにデザインされています。耐久・耐熱性に優れ、お手入れも簡単。アウトドアに最適です。

エヌアールエス
https://www.canoeing.jp/
1972年に創業。「究極の実用性」をコンセプトに、快適性や利便性を考えた製品を製造。インフレータブルSUPやパドルなどを展開しています。

パーセプション
https://www.canoeing.jp/
1976年、アメリカを代表するカヤックデザイナー、ビル・マスターによって創業。「パフォーマンス」&「コンフォート」というコンセプトのもと、より楽しむことを前提に冒険心を随所に盛り込んだカヤッキング、それがパーセプションのスタイルです。

ラフウェア
https://www.ruffwear.jp/
人と犬が一緒にアウトドアを楽しむための犬用アウトドア・ブランド。品質、機能性、そして安全性を備えた商品は愛犬家にとどまらず、災害救助犬の現場からも高い評価を受けています。

トランゴ
http://www.trango.co.kr/
ユニークかつ高品質の商品が世界中のクライマーから注目を集めるクライミングブランド。カラビナなどのクライミング用品を取り扱っています。

ライオット
https://www.canoeing.jp/
1996年、カナダ・モントリオールで生まれたカヤックブランド。ツーリングカヤックからホワイトウォーターカヤックまで幅広く展開し、さまざまなフィールドでパドラーをサポートしています。

TAISETSU coffee
http://www.taisetsucoffee.com
北海道大雪山系の山々に見守られ、大切に焙煎されたコーヒーです。

株式会社大雪水資源保全センター
http://taisetsu-mizu.jp/
平成の名水百選に選定され、飲料水としては全国初の地域団体商標認定を受けた「大雪旭岳源水」。大雪山の雪解け水が永い年月をかけて大地のフィルターを透して湧き出たミネラル豊かな天然水です。

ワカサリゾート株式会社
http://wakasaresort.com/asahidakeropeway/
ようこそ北海道の最高峰リゾートへ。旭岳ロープウェイは標高1,100mから標高1,600mを結び、約10分間の空中散歩。旭岳の雄大な自然が一望できます。

株式会社トヨタレンタリース旭川
http://www.toyotarenta.com/
お車に関するあらゆるニーズに、すぐれたトヨタ車とレンタカー・カーリースシステムで対応。もしもの時にも全国に広がるネットワークで安心してご利用いただけます。

ヤマツネ株式会社
http://www.yamatune.jp/
大雪山系旭岳の麓、東川町をベースに活動するソックスブランド。本格的なOUTDOOR SOCKSと高品質なJAPAN MADE SOCKSを展開しています。

北海道コカ・コーラボトリング株式会社
http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/
北海道の美しい自然を愛する企業市民として、この豊かな大地へ想いをつなぎ、さまざまな事業活動を展開しながら地域とともに一歩ずつ着実に歩んでまいります。

株式会社東川振興公社キトウシ森林公園家族旅行村
http://www.kazokuryokoumura.jp/
一年を通してたくさんのアクティビティを満喫できる家族旅行村です。温泉施設も併設していて、宿泊もホテル、コテージ、キャンプサイトを有しています。北海道の雄大さを感じてください。

協力団体　ひがしかわ環境保全推進クラブ森林、食と文化研究アシルメノコウタラ、
特定非営利活動法人日本ライフセービング協会北海道支部、NPO法人南富良野まちづくり観光協会

実行委員　東川町農業協同組合、東川町教育委員会、東川町体育協会、東川町スポーツ推進委員会、東川建設業協会、大雪消防組合、旭川山岳会、旭川サイクリング協会、ワカサリゾート株式会社、NPO法人大雪山自然学校、東川フォトクラブ、大雪と東川の自然を守る会、株式会社東川振興公社、有限会社アグリテック、株式会社モンベル

SEA TO SUMMIT